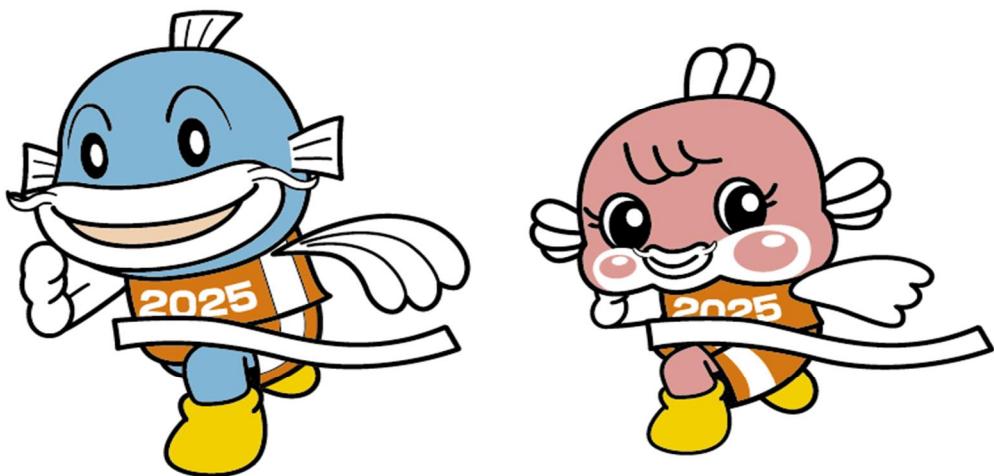


湖国の感動 未来へつなぐ

# わたSHIGA 輝く障スポ

第24回全国障害者スポーツ大会 2025

選手団連絡事項  
(陸上競技)



大会期日:令和7年10月25日(土)~27日(月)

公式練習日・監督会議日:令和7年10月24日(金)

競技会場:平和堂 HATO スタジアム(彦根総合スポーツ公園)

団体名		氏名	
-----	--	----	--

## 目次

1	競技日程・進行表・公式練習グループ割	・・・・・	P 1
2	会場図	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 4
3	競技実施要領	・・・・・・・・・・・・・・・	P 16
4	陸上競技に関する連絡事項および注意事項	・・・	P 20
5	競技用車いす等の搬入、搬出について	・・・・・	P 31
6	写真・動画撮影に関するお願ひ	・・・・・・・・	P 33
7	各種様式	・・・・・・・・・・・・・・	P 34
8	その他	・・・・・・・・・・・・・・	P 38

わたSHIGA輝く障スポ

第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」 競技日程 陸上競技				
会場地	滋賀県彦根市			
競技	陸上競技			
区分	身・知			
会場	平和堂HATOスタジアム			
日付	10月24日(金) 公式練習・監督会議	10月25日(土) 開会式・競技1日目	10月26日(日) 競技2日目	10月27日(月) 競技3日目・閉会式
7:00				
8:00				
8:30	選手団受付 8:00~(随時)			
9:00				
9:30	Aグループ公式練習 9:00~10:20			
10:00		障スポ開会式 9:00~11:50		
10:30				
11:00	Bグループ公式練習 10:30~11:50			競技・表彰時間 9:00~13:00
11:30				
12:00	Cグループ 公式練習	監督会議 11:30~12:30		
12:30				
13:00	12:00~13:20			
13:30				
14:00	Dグループ公式練習 13:30~14:50		競技・表彰時間 9:00~19:00	
14:30				
15:00				障スポ閉会式 15:00~17:00
15:30				
16:00				
16:30		競技・表彰時間 14:15~19:00		
17:00				
17:30				
18:00				
18:30				
19:00				

## 競技進行表

第1日 [10月25日(土)]

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:15 競技開始	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
トラック競技						1500m		200m			
跳躍競技	障ス開会式 (9:00~11:50)					立幅跳					
投げき競技						走高跳					

会場転換

第2日 [10月26日(日)]

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
トラック競技	50m		800m		100m						
跳躍競技						スラローム					
投げき競技		走幅跳					立幅跳				

第3日 [10月27日(月)]

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
トラック競技	400m		1500m		4×100mR						
跳躍競技		走幅跳					障ス閉会式 (15:00 ~17:00)				
投げき競技		立幅跳									

会場転換

2

陸上競技（公式練習）グループ割 【10月24日（金）】

グループ	時間	選手団名										選手数	選手団数
Aグループ	9:00～10:20 ※光刺激スタート発信 装置利用可能時間 9:50～10:20	滋賀県	57	北海道	29	秋田県	5	石川県	10	福井県	7	235	15
		岐阜県	13	佐賀県	20	宮城県	12	神奈川県	19	京都府	12		
		和歌山県	11	島根県	8	宮崎県	10	鹿児島県	7	相模原市	7		
Bグループ	10:30～11:50 ※光刺激スタート発信 装置利用可能時間 11:20～11:50	青森県	13	福島県	14	長野県	15	奈良県	9	山口県	11	240	20
		徳島県	9	香川県	8	岩手県	10	栃木県	13	埼玉県	27		
		三重県	14	岡山県	12	広島県	11	愛媛県	11	長崎県	12		
		大分県	10	さいたま市	8	千葉市	8	横浜市	17	岡山市	8		
Cグループ	12:00～13:20 ※光刺激スタート発信 装置利用可能時間 12:50～13:20	愛知県	27	千葉県	28	東京都	63	仙台市	9	茨城県	16	246	12
		福岡県	19	広島市	8	北九州市	9	福岡市	11	高知県	8		
		川崎市	10	京都市	10								
Dグループ	13:30～14:50 ※光刺激スタート発信 装置利用可能時間 14:20～14:50	新潟県	11	新潟市	5	鳥取県	7	名古屋市	13	富山県	7	237	20
		山梨県	6	静岡県	9	静岡市	6	浜松市	6	兵庫県	29		
		沖縄県	8	山形県	9	大阪府	32	群馬県	12	熊本県	10		
		熊本市	7	札幌市	14	大阪市	17	堺市	10	神戸市	20		

陸上競技会場  
平和堂HATOスタジアム会場周辺図

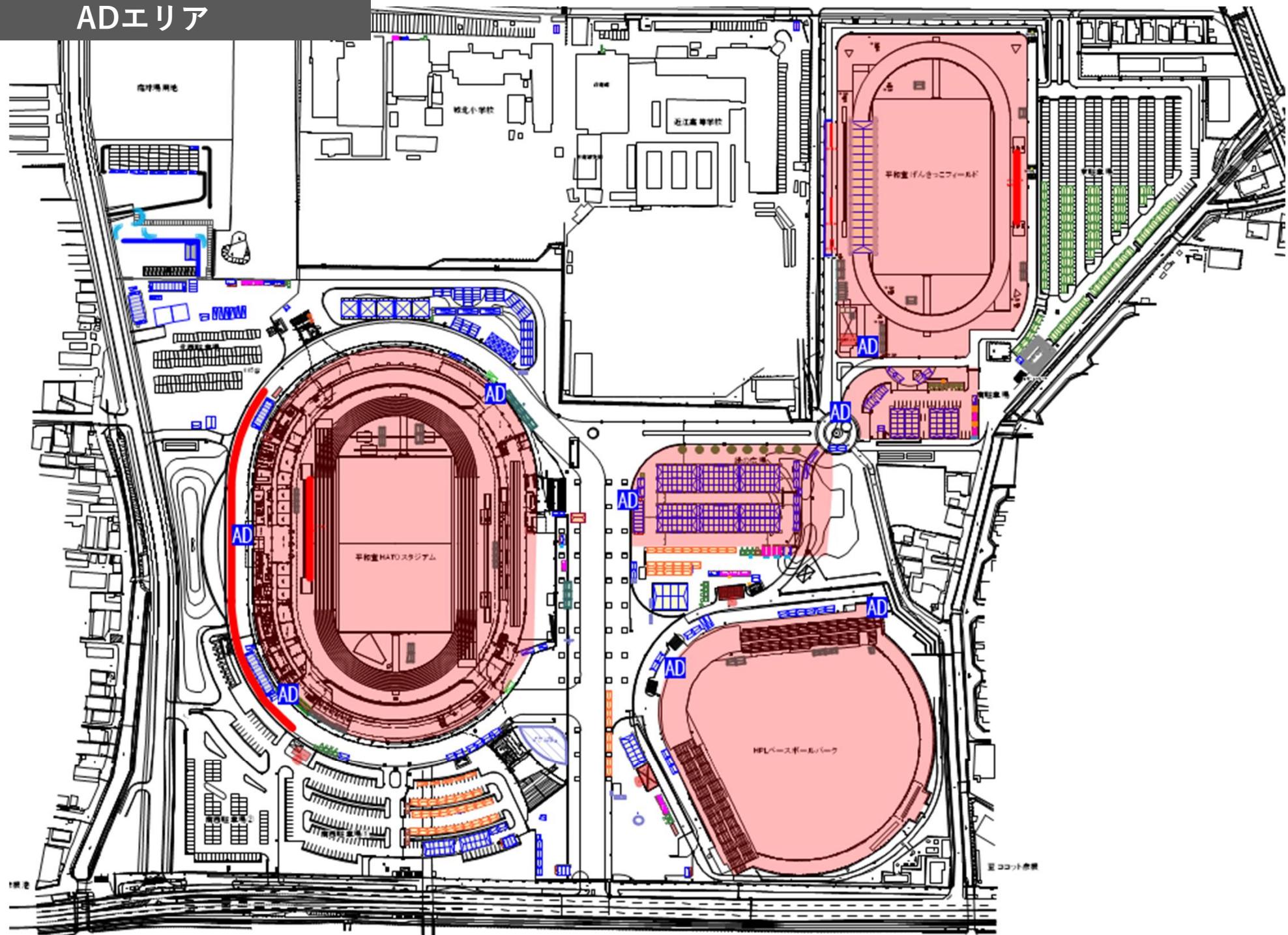


## 陸上競技会場

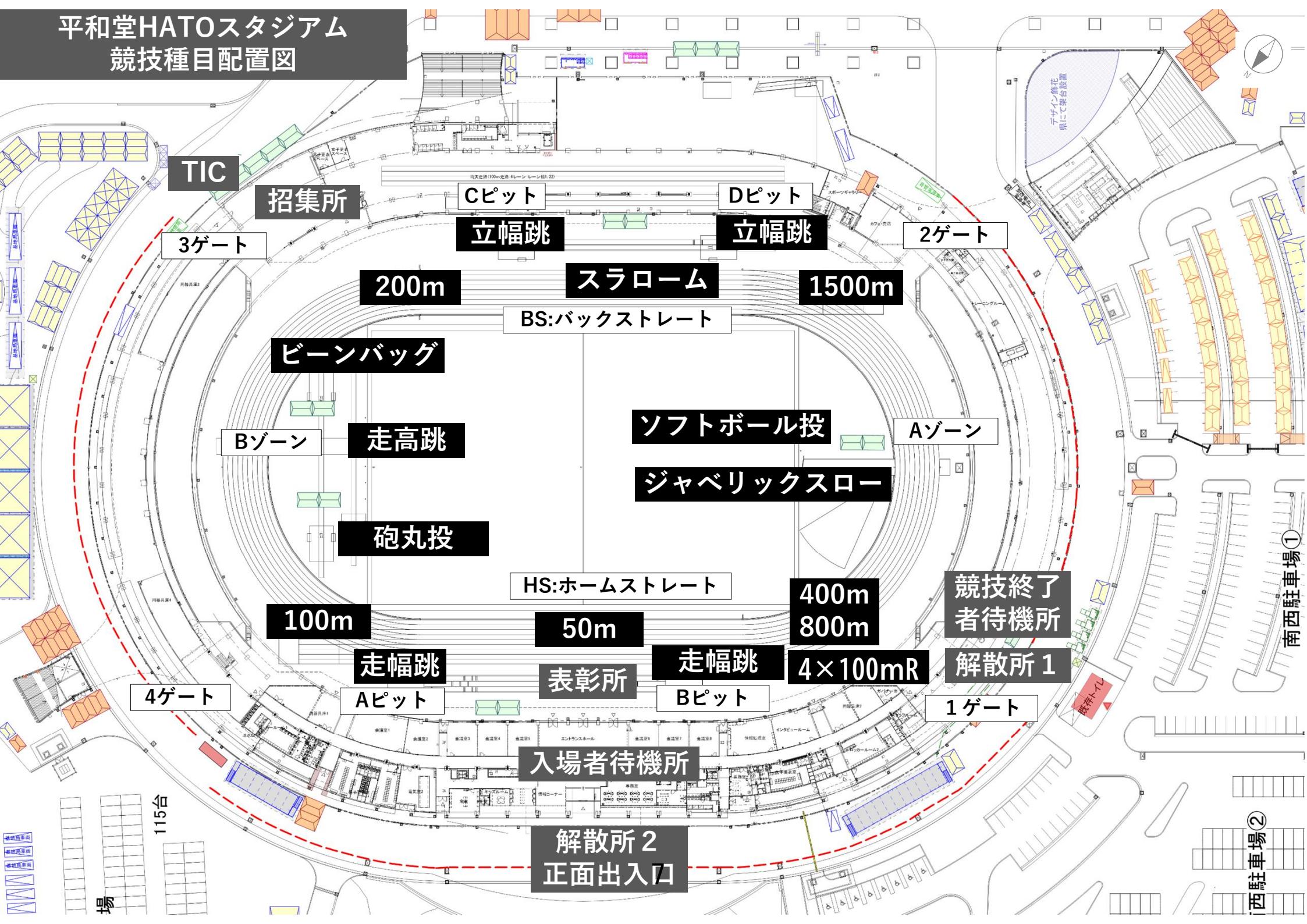
## 平和堂HATOスタジアム会場周辺図



# ADエリア



# 平和堂HATOスタジアム 競技種目配置図



ウォームアップ場  
(平和堂げんきっこフィールド)  
配置図



東

走高跳

スラローム

選手控所

ウォームアップ場

選手控所

立幅跳

走幅跳

砲丸投

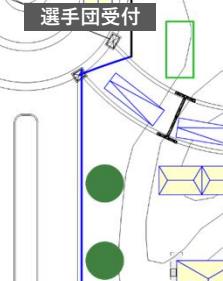
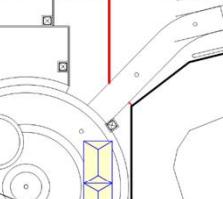
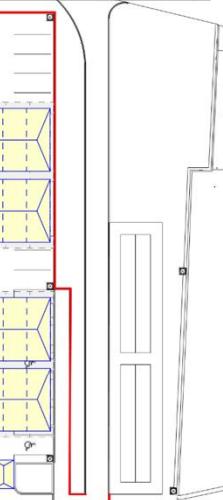
選手控所

ビーンバッグ

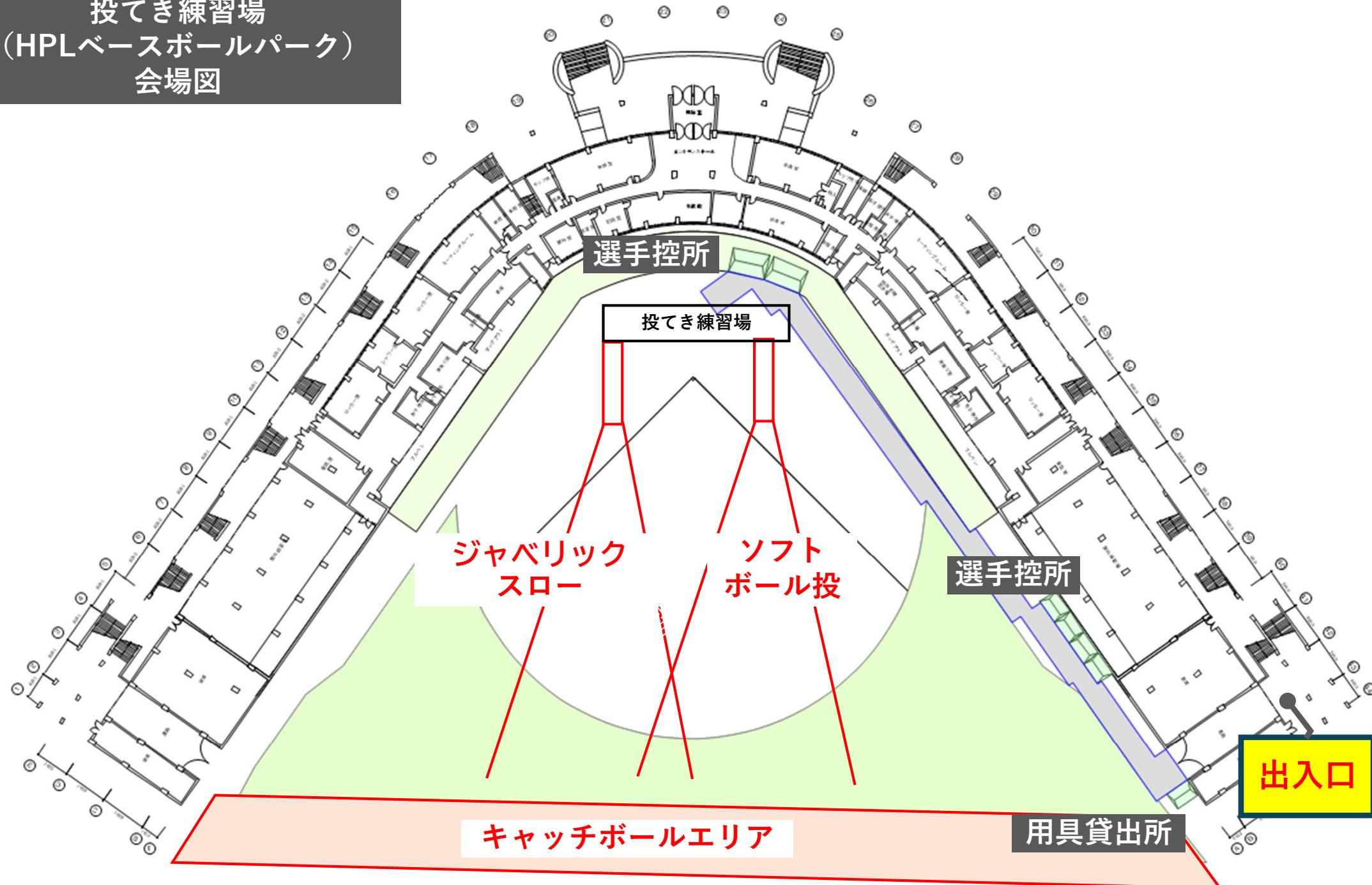
用具貸出所

8

凡例	
	トイレ
	バリアフリートイレ オストメイト対応
	男子更衣室
	女子更衣室
	AED 自動体外式除細機
	コンディショ ニングルーム
	カームダウン



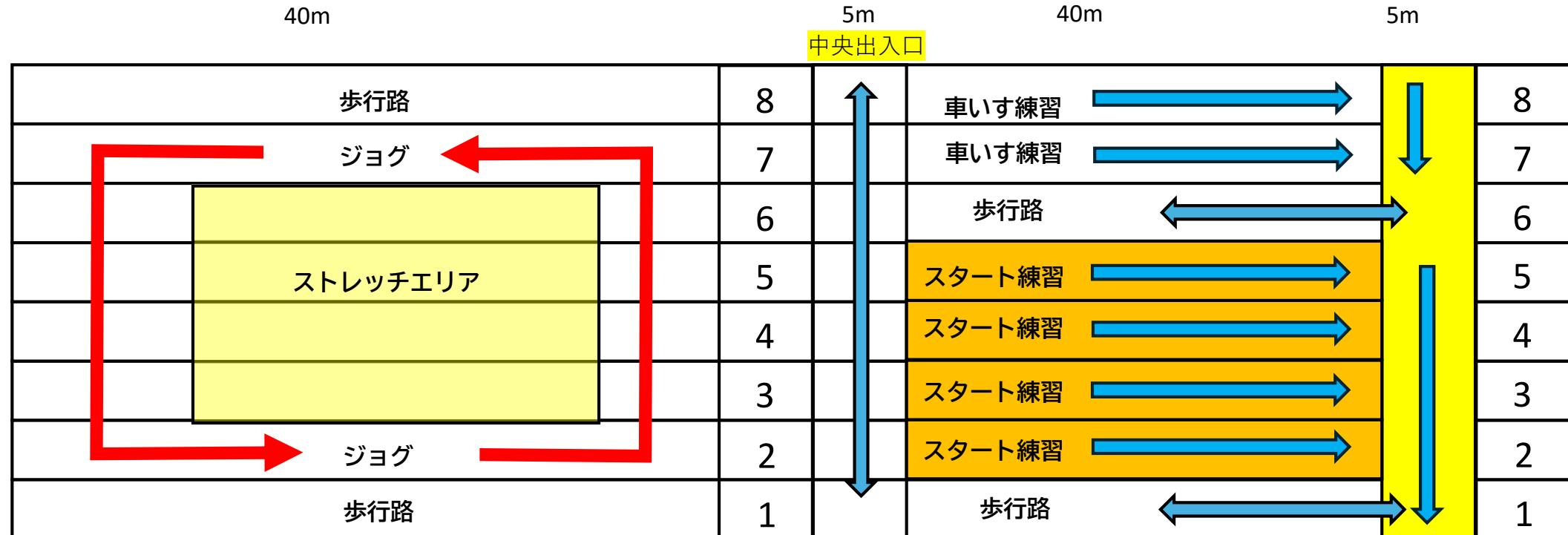
投げ練習場  
(HPLベースボールパーク)  
会場図



ウォームアップ場  
(平和堂げんきっこフィールド)  
雨天対策テント使用方法

※雨の日

△幅跳びピット



▽芝生

ウォームアップ場  
(平和堂げんきっこフィールド)  
雨天対策テント使用方法

※晴れの日

△幅跳びピット

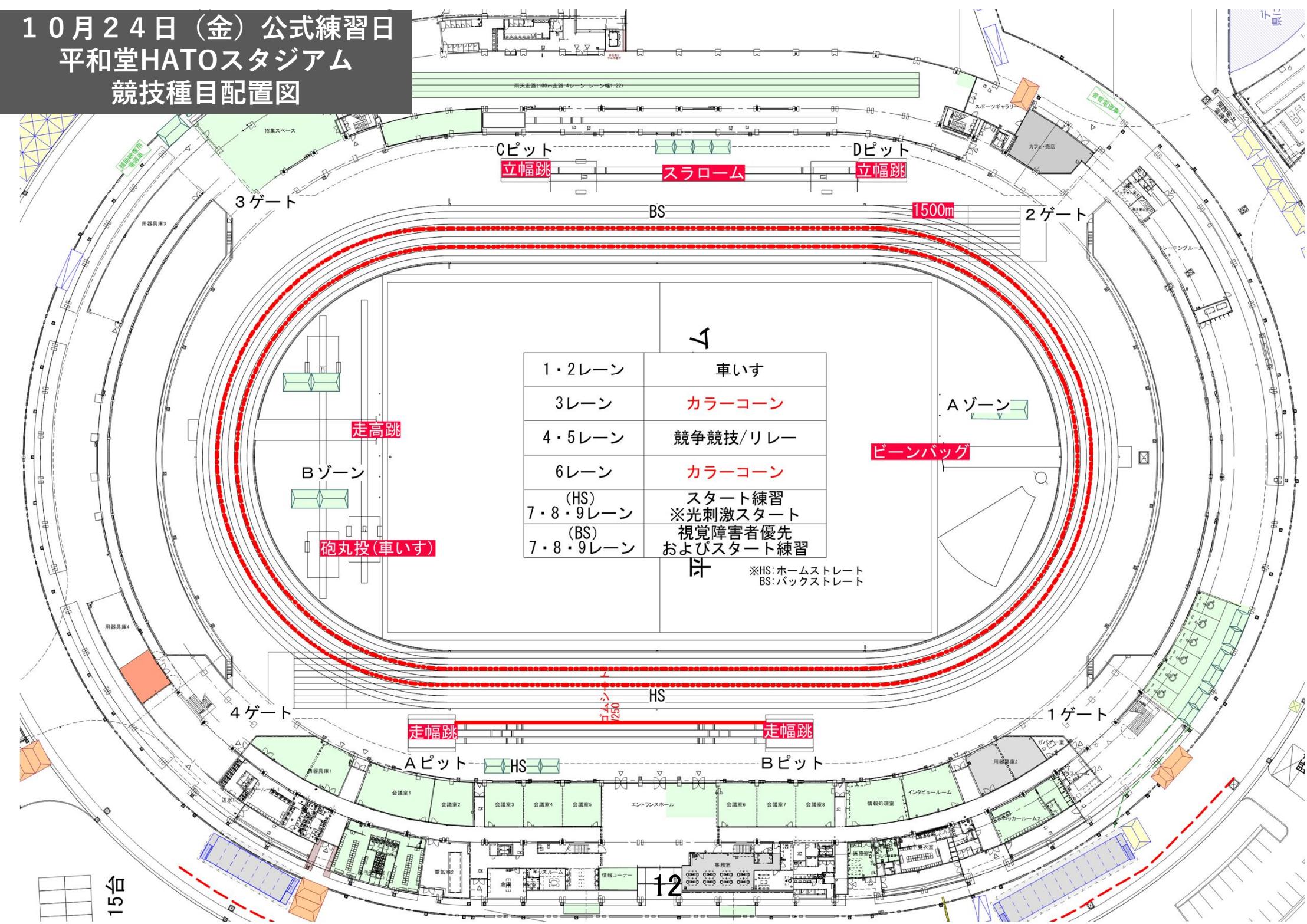
100m

5m

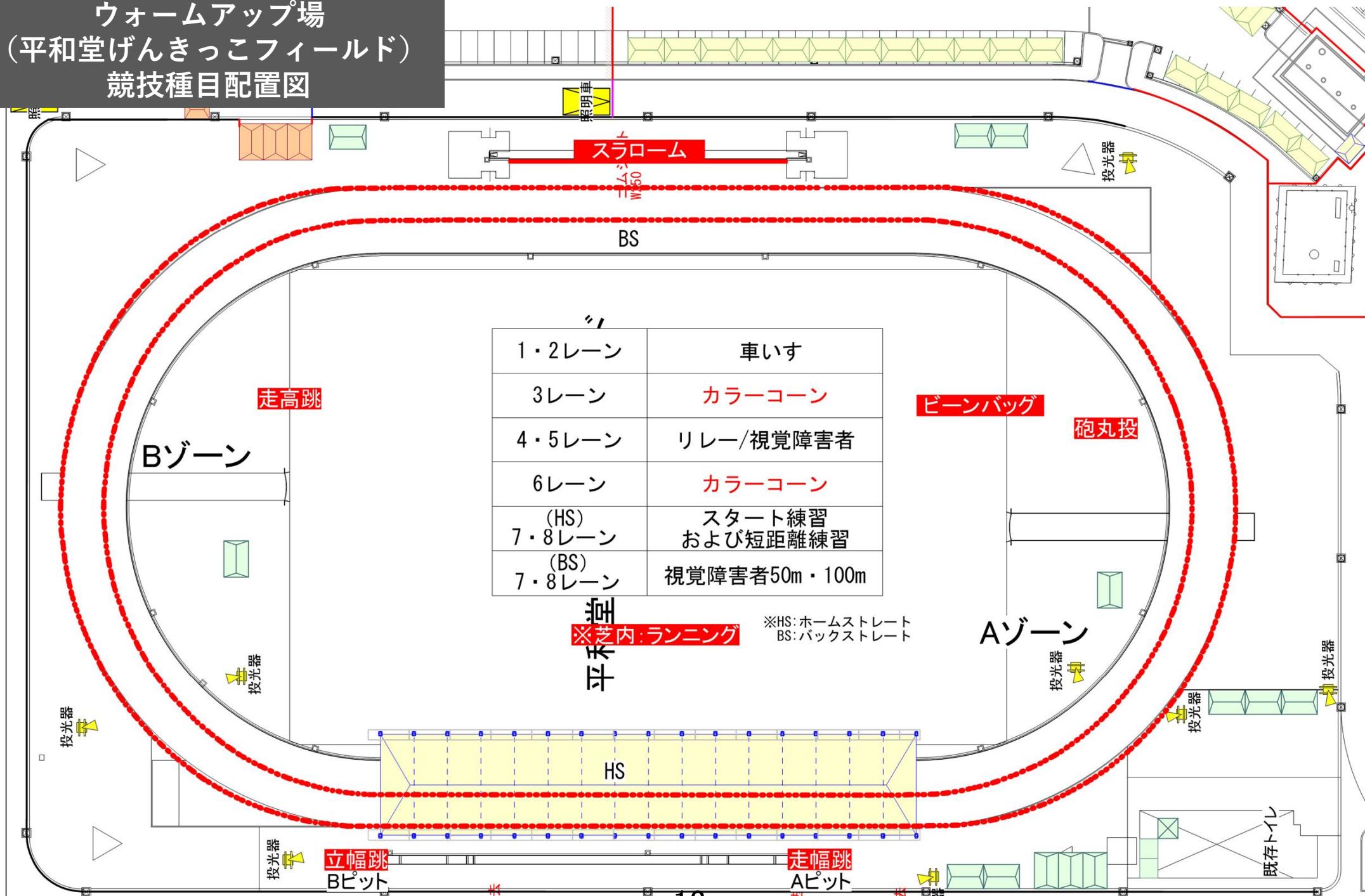
スタート練習	8
スタート練習	7
カラーコーン	6
競走競技・リレー	5
競走競技・リレー	4
カラーコーン	3
車いす練習	2
車いす練習	1

▽芝生

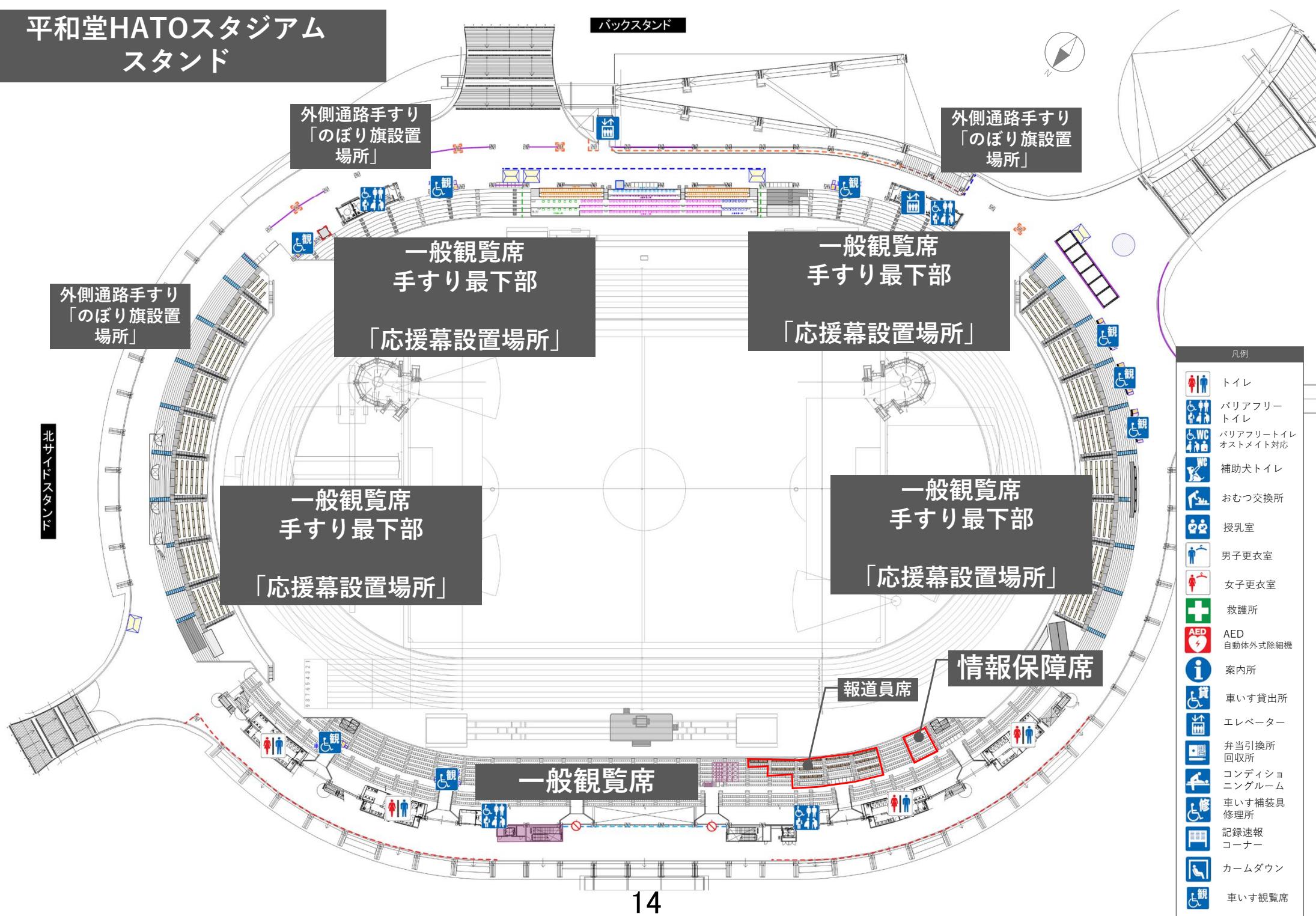
# 10月24日（金）公式練習日 平和堂HATOスタジアム 競技種目配置図



10月24日(金) 公式練習日  
ウォームアップ場  
(平和堂げんきっこフィールド)  
競技種目配置図

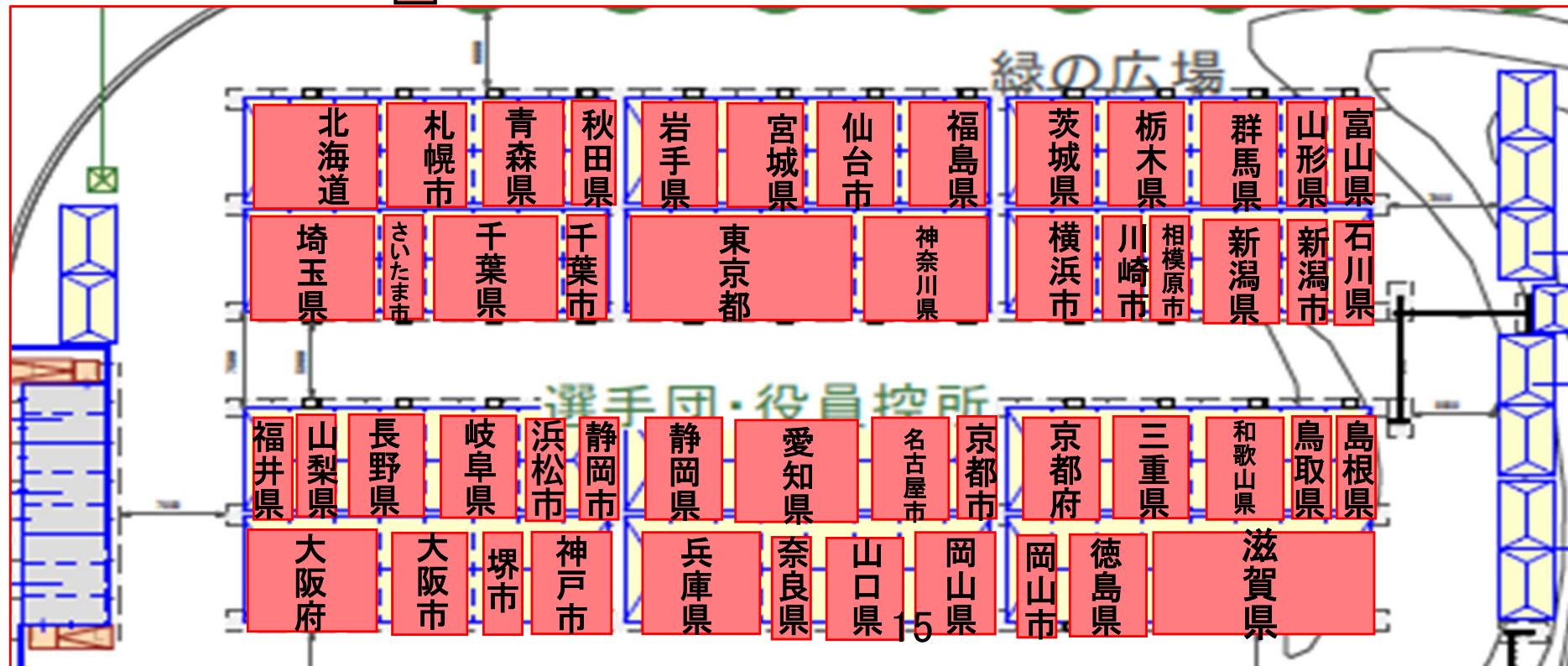
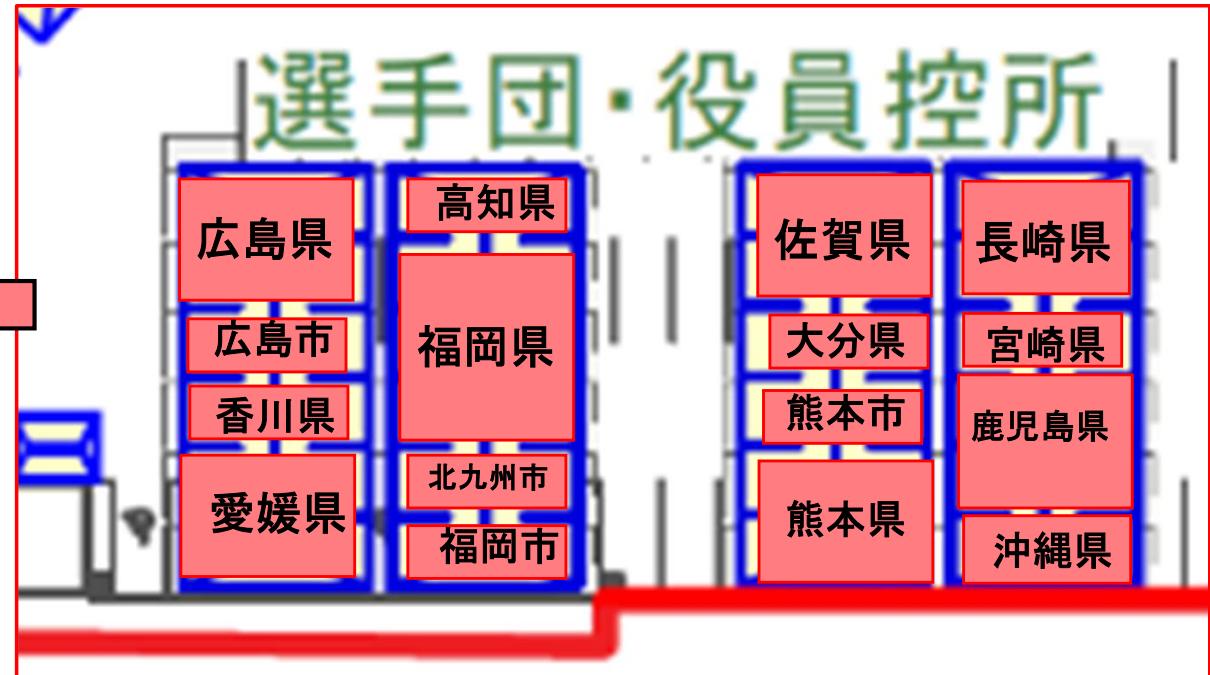
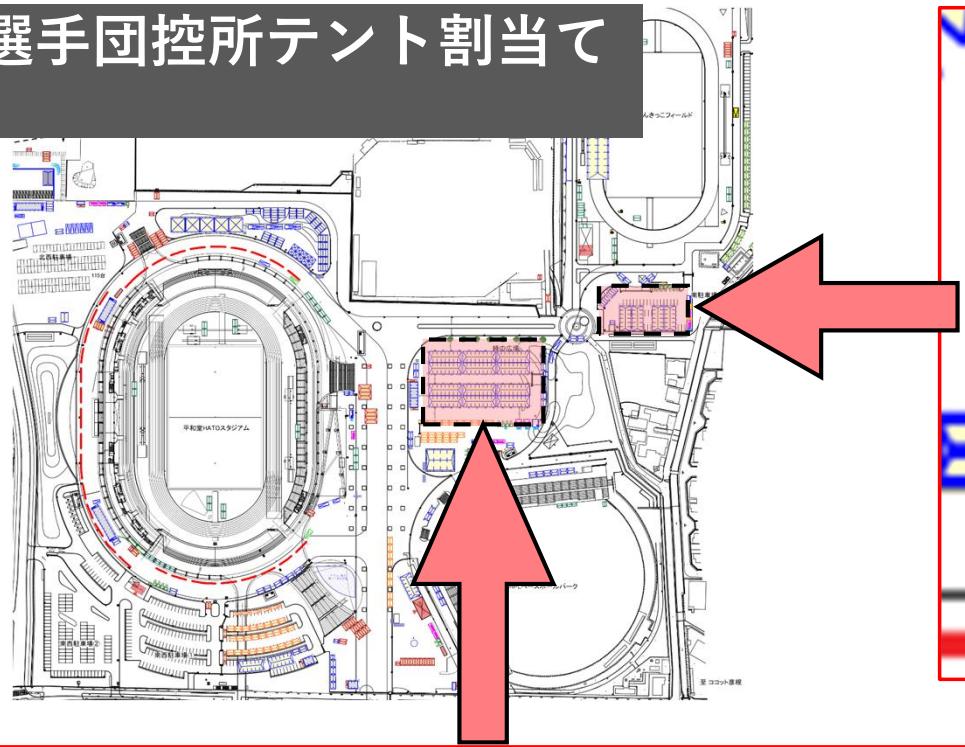


# 平和堂HATOスタジアム スタンド



凡例	
	トイレ
	バリアフリートイレ
	パリアフリートイレ オストメイト対応
	補助犬トイレ
	おむつ交換所
	授乳室
	男子更衣室
	女子更衣室
	救護所
	AED 自動体外式除細機
	案内所
	車いす貸出所
	エレベーター
	弁当引換所 回収所
	コンディショ ニングルーム
	車いす補装具 修理所
	記録速報 コーナー
	カームダウン
	車いす観覧席

## 選手団控所テント割当て



# 第24回全国障害者スポーツ大会「わた SHIGA 輝く障スポ」

## 陸上競技実施要領

### 1 競技規則

令和7年（2025年）度全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本パラスポーツ協会制定）ならびに本大会陸上実施要領により実施する。

### 2 ウォームアップ

大会当日のウォームアップは、定められた場所・方法で、競技役員の指示に従って行うものとする。特にトラックの横断は決められた通路を使い、練習の妨害にならないよう、安全には十分留意する。

#### (1) 場所

平和堂げんきっこフィールド（ウォームアップ場）およびHPLベースボールパーク（投てき練習場）

#### (2) 使用方法

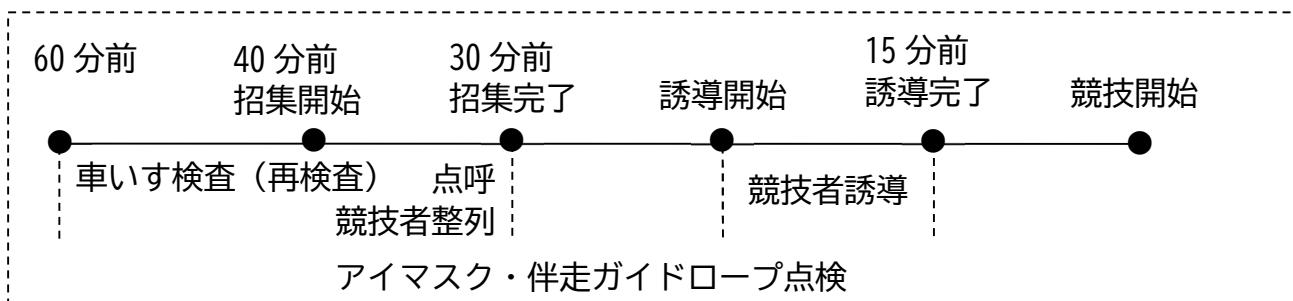
- ① 車いすを使用する練習は、第1・第2レーンを周回使用する。（第3レーンにカラーコーンを設置する。）
- ② スタートおよび短距離練習は、ホームストレート側の第7・第8レーンを使用する。リレーの練習は、第4・第5レーンを使用する。（視覚障害者が練習している場合は、視覚障害者の練習を優先する。リレー練習をする際は、他の練習の妨げにならないよう配慮する。第6レーンにカラーコーンを設置する。）
- ③ ランニングは、トラック外・フィールド内の芝生を使用する。
- ④ 視覚障害者の50m・100m競走のスタート練習は、バックストレート側の第7・第8レーンを使用する。
- ⑤ 走高跳の練習は、第3・第4コーナー側フィールド内の走高跳ピットを使用する。
- ⑥ 立幅跳および走幅跳の練習は、指示されたピットを使用する。
- ⑦ スラロームの練習は、指定された専用コースを使用する。
- ⑧ 砲丸投の練習は、平和堂げんきっこフィールド（ウォームアップ場）内の砲丸投専用ピットを使用する。
- ⑨ ビーンバッグ投の練習は、平和堂げんきっこフィールド（ウォームアップ場）の指定されたピットを使用する。
- ⑩ ソフトボール投・ジャベリックスローの練習に関しては、HPLベースボールパーク（投てき練習場）内の練習場を使用する。

#### (3) その他

投てき練習場については、各チームの監督、コーチが必ず付き添い、事故のないよう責任を持って行う。

### 3 招集

- (1) 招集場所は、ゲート3内に設置する。
- (2) 招集の流れは競技開始時刻を基準として次のとおりとする。



- ① 競技者は、競技開始時刻の 40 分前から 30 分前までに点呼を受ける。代理は認めない。
- ② 点呼を受けた競技者は、競技役員の指示に従うこと。
- ③ 招集完了時刻に遅れた競技者は欠場とみなし、競技に出場することができない。
- ④ リレー種目に出場するチームは、招集完了時刻 60 分前までに、オーダー用紙 1 枚に記入し、T I C (テクニカルインフォメーションセンター) に提出する (オーダー用紙は事前に配付する)。
- ⑤ 伴走者のガイドロープは、招集所において長さを確認する。
- ⑥ 障害区分 24 の競技者が装着するアイマスクは、招集所において光が漏れないか競技役員が確認するとともに、不正なアイマスクを持ち込まないように手荷物検査を行う場合がある。
- ⑦ 規定外の商標を競技場内に持ち込むことはできない。違反している場合、テープ等でマスキング処置を行う。

#### 4 車いす（投てき台を含む）の検査

- (1) 車いすを使用する競技者は、競技に出場する際に車いすの検査を受け、「車いす検査済証」の交付を受けなければならない。
- (2) 車いす検査は、車いす検査所において競技開始予定時刻 60 分前から開始する。
- (3) 一度不合格であった場合でも、招集完了時刻までに修理・改善すれば再検査を受けることができ、合格すればその車いすを使って競技に出場することができる。(時間内に検査に合格しなければ競技に出場することができない。)

#### 5 競技者の服装等

- (1) 競技を行う時は、競技用の服装（ランニングシャツ、トレーニングシャツ等）を着用しなければならない。リレーに出場するチームの競技者は、原則として、同一のユニフォームを着用しなければならない。
- (2) アスリートビブス（番号布）は、主催者が交付したものを競技用服装の上衣の胸部および背部に付ける。ただし、跳躍競技の競技者は胸部または背部のどちらかに付ければよい。また、車いす使用の競技者は競技役員の指示に従い、車いすの見やすい位置に取り付ける。
- (3) 腰ナンバー標識は、左右の腰（車いす競技者はヘルメットの両側、車いす 50 m に出場する競技者は両腕等）によく見えるように貼り付け、競技役員の確認を受ける。
- (4) 競技の際に使用する靴は、日本陸上競技連盟競技規則の定めるところによる。競技用靴のスパイクピンの長さは、9 mm 以下、走高跳、ソフトボール投およびジャベリックスローは 12 mm 以下とする。ただし、靴底の厚さの規定は適用しない。なお、障害により補装具等を使用している場合は、この限りではない。
- (5) 危険（けが）の予防上、裸足での競技参加は認めない。

#### 6 介助者・伴走者

- (1) 「介助・伴走許可証（ビブス）」の交付を受けた者に限り競技場内に入場することができる。介助者・伴走者の入場を申請できる選手は、競技規則集に定める障害区分による。その際は、競技開始前に理由を添えて T I C へ申請し、主催者の許可を受けなければならない。
- (2) 介助者の服装は運動靴および運動着とし、伴走者の服装は競技者の服装に準ずるものとする。
- (3) 伴走者は、使用時に両端の最大長が 50 cm 以下となる非伸縮性のガイドロープを

- 持つこととし、フィニッシュで、競技者の斜め後ろに位置しなかった場合は、失格とする。
- (4) 介助者および伴走者は競技役員の指示に従うものとし、競技場内では競技者の競技上有利になるような助言等をしてはならない。助言等は助力とみなされ、競技役員から注意・警告を受け、聞き入れない場合は、当該競技者を失格とする。(介助者が競技の伴走をした場合も助力とみなす。)
- (5) 介助者および伴走者はカメラ・ビデオ・携帯電話もしくは類似の機器等を競技区域内で所持または使用することはできない。また、競技に関係のない物についても持ち込むことはできない。競技役員から注意・警告を受け、聞き入れない場合は、当該競技者を失格とする。

## 7 競技場への入退場

- (1) 競技場への入退場については、全て競技役員の指示により行う。
- (2) 競技が終了した競技者は、競技役員により競技終了者待機所まで誘導された後、「解散所1」で解散する。ただし、1位から3位までの入賞者は、競技終了者待機所から表彰者待機所まで誘導され表彰を受けた後、「解散所2正面出入口」で解散する。

## 8 競技方法

- (1) トラック競技の走路順または競技順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載順とする。
- (2) 50m、100m、200m、400m競走および4×100mリレーは、セパレートレーンで行う。ただし、視覚障害者(区分24)の50m競走はオープンレーンで1名ずつ行う。
- (3) 800m競走は、第1曲走路のブレークラインまでセパレートレーンで行う。
- (4) トラック競技で他の競技者を妨害した場合は、その競技者を失格とする。なお、この場合も再レースは行わずレースは成立したものとする。
- (5) セパレートレーンで行う視覚障害者のトラック競技で、伴走者を伴う競技者は、1競技者に2レーンを割り当てる。
- (6) 視覚障害者の50m競走に出場する競技者が使用する音源は、ハンドマイクに収納した音響(電子音)または選手団で用意したものを使用することができる。
- (7) 聴覚障害者の100m、200m競走のスタートでは、光刺激スタート発信装置を使用することができる。なお、選手は光刺激スタート発信装置の使用・不使用を選択することができ、不使用の場合は、発信装置をレーンナンバー後方へ移動する。
- (8) リレーの参加区分は、男女混合とする。
- (9) 走高跳を除くフィールド競技の試技は3回まで許される。
- (10) フィールド競技の場合、練習は試技順に1回を原則とする。競技運営の関係上、練習時間をとらずに直接試技に入ることがある。
- (11) 視覚障害者(区分24・25)の立幅跳および投てき種目については、必要に応じて競技役員が方向を指示する。ただし、立幅跳については声や音源による援助は行わない。
- (12) 視覚障害者(区分24)の競技者は、競技エリアでは光を通さないアイマスクを装着しなければならない。アイマスクを外すことができるのは、審判が認めたときだけであり、無断で外す(顔から離したりめくったりする行為を含む)ことは認められない。
- (13) 走高跳において表彰組の中で最後の1人となり、1位が決まった場合、バーを上げる高さまたはバーの上げ幅については、選手と協議のうえ審判長が決定する。
- (14) 走高跳のバーの最初の高さは、下記の通りとする。バーの上げ方は一律2cmとする。

- 区分2・区分3：男子140cm、女子120cm
  - 区分25：男子115cm、女子100cm
  - 区分26：男子130cm、女子100cm
  - 区分27：男子100cm、女子100cm
- (15) すべての視覚障害者の走幅跳の踏切エリアの長さは1mとする。
- (16) 投てきに使用する競技用具は、主催者が用意したものとする。
- (17) 砲丸投はローテーションで行い、ジャベリックスロー、ソフトボール投およびビンバック投は3回連続して行うものとする。ただし、車いす使用者は、種目に関わらず3回連続して行う。  
※ 車いす使用者以外の競技者についても、競技運営の関係上、3回連続して投げる場合がある。
- (18) 車いすで100m以上の競走競技に出場する競技者は、ヘルメットを着用して競技しなければならない。
- (19) 車いすで800m以上の競走競技に出場する競技者は、競技用車いす（レーサー）を使用しなければならない。

## 9 表彰

表彰式は、各組の競技終了後に順次行い、各競技の組ごとに1位から3位までの選手にメダルを授与する。また、視覚障害選手の伴走者についても、選手と同様にメダルを授与する。

## 10 その他

- (1)監督会議は令和7年（2025年）10月24日（金）に行う。なお、時間および場所については別途通知する。
- (2)競技場内へは、競技者、大会役員、競技役員、競技補助員、情報支援ボランティア、実施本部員および予め許可された介助者・伴走者、報道関係者、視察員等関係者以外は立ち入ることができない。
- (3)トラック競技に出場する競技者の衣服は、スタート準備完了後担当者（競技補助員）が競技終了者待機所へ運ぶ。
- (4)抗議については、大型スクリーンでの記録発表後、30分以内に競技者自身または監督・コーチがTIC（テクニカルインフォメーションセンター）まで申し出ること。  
その後の抗議は一切受け付けない。
- (5)荒天時のほか不測の事態が生じた場合の取扱いは、主催者において別途決定する。

**第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」**  
**陸上競技に関する連絡事項および注意事項**

**【1 競技会場・競技日程・各施設の利用可能時間について】**

**(1) 競技会場**

競技は、平和堂HATOスタジアム（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）

所在地：滋賀県彦根市松原町3028

**(2) 競技日程等**

月　日	選手団受付時間	公式練習（24日のみ） 競技時間（表彰含む）	備　考
10月24日(金) 公式練習日・監督会議日	8：00～随時 (公式練習受付)	9：00～14：50	監督会議 (11：00～受付) 11：30～12：30
10月25日(土) 開会式・競技1日目	開会式会場にて (開会式受付)	14：15～19：20	開会式 9：00～11：50
10月26日(日) 競技2日目		9：00～19：00	
10月27日(月) 競技3日目・閉会式		9：00～13：00	閉会式 15：00～17：00

**(3) 各施設の利用可能時間**

施設名	日　時			
	10/24 (金) 公式練習日	10/25 (土) 開会式 競技1日目	10/26 (日) 競技2日目	10/27 (月) 競技3日目 閉会式
・ウォームアップ場 (平和堂げんきっこフィールド) ・投げき練習場 (HPLベースボールパーク)	8：30～ 14：30	13：00～ 19：00	7：30～ 19：00	7：30～ 13：00
救護所	8：30～ 15：00	13：00～ 19：00	8：30～ 19：00	8：30～ 12：00
コンディショニングルーム	開設なし	13：00～ 19：00	8：00～ 19：00	8：00～ 13：00
車いす・補装具修理所	8：30～ 15：00	13：00～ 19：00	7：30～ 19：00	7：30～ 12：00

※ウォームアップ場でのクールダウンは、上記時間帯でお願いします。

**【2 ADカード、選手団動線について】**

- (1) ADエリアに入ることができるのは、ADカードを身につけた方のみとなりますので、常に携帯してください。
- (2) 招集所→競技場内→競技終了者待機所→入賞者待機所は、競技者と介助ビブス、伴走ビブスを着用した方のみ入場できるエリアになります。（※陸上競技会場図参照）

### 【3 監督会議について】

#### (1) 開催日時

10月24日(金) 11:30~12:30 (11:00から受付開始)

#### (2) 開催場所

平和堂HATOスタジアム 選手団テント近く「休憩所2」 (※陸上競技会場図参照)

#### (3) 各選手団の代表者2名以内の出席とします。

#### (4) 事前質問について

① 詳細は別途通知文にてお知らせします。ご確認をお願い致します。

② 指定フォームにて事前質問を受付します。質問期限は9月17日(水) 17時までです。

③ 質問期限以降の質問にはお答えできませんので、ご了承ください。

#### (5) 質疑応答について

監督会議時の質疑応答は、原則、事前質問についてお答えします。

※ 当日の質問は、受け付けませんのでご了承ください。

### 【4 受付・公式練習について】

#### (1) 公式練習は、10月24日(金)に、平和堂HATOスタジアム・平和堂げんきっこフィールド・HPLベースボールパークで行います。

練習会場	競技種目等
平和堂HATOスタジアム	競走競技、跳躍競技、スラローム、ビーンバック投 砲丸投(車いす選手)
ウォームアップ場 (平和堂げんきっこフィールド)	砲丸投(車いす選手以外)
投げ練習場 (HPLベースボールパーク)	ソフトボール投、ジャベリックスロー

#### (2) 公式練習のグループ・時間割は、「陸上競技(公式練習)グループ割」(※別紙参照)をご覧ください。

#### (3) 公式練習の受付は、選手団控所近くの「選手団受付」にて行ってください。陸上競技に係る受付は公式練習日(10月24日金曜日)のみです。(※陸上競技会場図参照)

#### (4) 100mスタート付近に光刺激スタート発信装置の練習スペースを設置します。本番で使用する方はご利用ください。なお、利用時間は自身の公式練習割当て時間内とし、譲り合ってご使用ください。(本番で使用する方以外の利用はご遠慮ください)。

### 【5 ウォームアップについて】

#### (1) 競技に出場する前に、各自(各選手団)の責任でウォームアップを行ってください。

#### (2) ウォームアップは、ウォームアップ場(平和堂げんきっこフィールド、HPLベースボールパーク)で行ってください。

#### (3) 事故防止のため、トラック内での逆走などは絶対に行わないでください。

#### (4) 砲丸投、ソフトボール投、ビーンバック投、ジャベリックスローの練習は指定された場所で行ってください。

#### (5) 平和堂げんきっこフィールドの雨天対策テント(走路)について

雨天時は、ウォームアップ場の使用方法を変更します。(※別紙参照)

競技会途中の雨天対策テント(走路)の使用開始は、場内アナウンス及び大型スクリーン

にてご案内します。また、雨天対策テント走路内では、競技役員の指示に従ってください。

練習エリア	競技種目等
ウォームアップ場（平和堂げんきっこフィールド）	
第1、第2レーン	車いす
第3、第6レーン、第8レーン外側	カラーコーン
第4、第5レーン	競走競技、リレー
第7、第8レーン（ホームストレート側）	スタート、短距離
第7、第8レーン（バックストレート側）	スタート及び「視覚障害優先レーン」
フィールド内の指定された場所	走高跳、ビーンバッグ投、砲丸投
ホームストレート側の指定された場所	立幅跳（100mスタート側）、走幅跳（フィニッシュ側）
トラック外・フィールド内の芝生	ランニング、体操、リレーバトン練習
バックストレート側 棒高跳助走路（晴天時）	スラローム
雨天対策テント（雨天時）	状況を見て競技役員が判断します。
投てき練習場（HPLベースボールパーク）	
投てき練習場（HPLベースボールパーク）	ソフトボール投、ジャベリックスロー

- ※ 時間帯によって車いすコースを広げる場合があるので、係員の指示に従ってください。
- ※ 第7、第8レーンのバックストレート側は、視覚障害優先レーンです。時間帯によって、「その他の障害の選手のスタート練習」は「視覚障害の選手の練習」を優先します。
- ※ フィールド内での投てき競技のウォームアップについては、安全確保のため、係員の指示に従ってください。

## 【6 招集について】

- (1) 選手は、招集所に集合してから各競技場所への移動になります。競技開始40分前を目安に、平和堂HATOスタジアム第3ゲート外側に集合してください。（※陸上競技会場図参照）  
※ 密集を避けるため、60分以上前に集合はしないでください。
- (2) 競技開始30分前に招集を完了します。
- (3) チェックを受けなかった場合や、招集完了時刻に遅れた選手は欠場となり、競技に出場できなくなります。
- (4) 招集開始時間に、必ず招集所でチェックを受け、競走競技に出場する競技者は腰ナンバー標識を2枚受取り、腰部左右のやや後方に貼り付けてください。車いすで出場する選手で、100m競走以上に出場する競技者は、ヘルメットの左右または肩部等の見やすいところに貼り付けてください。（※陸上競技実施要領に同じ）  
※ 100m以上はヘルメットが義務付けられています。
- (5) 招集所では、競技役員が、競技No、種目、レーン、試技順、選手番号、選手名、選手団体名等を確認します。  
アイマスク、アイシェードや伴走紐を使用する場合についても確認します。  
(アイマスク、アイシェード：光を通さないもの、伴走紐：非伸縮性の50cm以内の紐)
- (6) 招集後、競技役員により競技地点に誘導され、競技となります。

トラック競技ではフィニッシュ後、「競技修了者待機所」まで誘導されます。フィールド

競技では競技終了まで競技地点で待機し、競技終了後、「競技修了者待機所」まで誘導されます。

- (7) 招集所では、介助者（介助ビブス）・伴走者（伴走者ビブス）など許可された関係者以外入場できません。
- (8) ビデオ装置、音楽プレーヤー、トランシーバー、携帯電話、スマートフォン、その他の類似機器を競技場内に持ち込むことはできません。また、万が一持ち込んだ場合でもお預かりはしませんので、招集所に入る前に必ずご確認をお願いします。

## 【7 リレーオーダー用紙について】

- (1) リレー種目に出場するチームは、各組の招集完了時刻の60分前までに、「リレーオーダー用紙」1枚に記入し、TICに提出してください。  
※ リレーオーダー用紙はTICでも配付します。
- (2) リレーに出場するチームの競技者は、原則、同一のユニフォームを着用することとしていますが、同一ユニフォームを揃えることが難しい場合はこの限りではありません。

## 【8 番号布・腰ナンバー標識について】

- (1) 番号布（アスリートビブス）は、主催者が交付したものを競技用服装の上衣の胸部及び背部（跳躍の競技者は、胸部又は背部のどちらか）に付けてください。  
車いす使用の競技者は競技役員の指示に従い、車いすの見やすい位置に取り付けてください。
- (2) 腰ナンバー標識は、左右の腰（車いす競技者はヘルメットの両側、50m競走に出場する車いす競技者は両腕等）によく見えるように貼り付け、競技役員の確認を受けてください。

## 【9 車いす検査について】

- (1) 検査時間は、競技開始時刻の60分前から招集完了時刻までとします。  
※車いす検査所は、平和堂HATOスタジアム第3ゲート外側（※陸上競技会場図参照）に設置します。
- (2) 車いすを使用して競技に出場する競技者は、検査に合格しないと競技に出場できません。  
検査に合格した場合は、所定の位置にシールを貼ります。
- (3) 不合格になった場合でも、修理等を行い、招集完了時刻までに検査に合格すれば、競技に出場できます。
- (4) 50m競走に出場する場合は、日常生活用の車いすを使用することとします。  
※車いすで800m以上の競走競技に出場する選手は競技用車いすを使用すること。  
電動車いすを使用する場合はJIS T 9203（電動車いすの日本工業規格）に定めたものとします。

## 【10 競技用靴について】

- (1) 競技用靴については、スパイクシューズの使用を認めます。  
※スパイクは、競技終了後、または、競技終了者待機所で靴に履き替えてください。
- (2) 競技場は全天候舗装になっています。
- (3) 競技の際に使用する靴は、競技用靴のスパイクピンの長さは、9mm以下、走高跳、ソフトボール投およびジャベリックスローは12mm以下とします。ただし、靴底の厚さの規定は適用しません。なお、障害により補装具等を使用している場合は、この限りではありません。
- (4) 危険（けが）の予防上、裸足での競技参加は認めません。  
(※陸上競技実施要領に同じ)

## 【11 フィールド競技の競技方法について】

- (1) 砲丸投はローテーションで行い、ジャベリックスロー、ソフトボール投は3回連続して行うものとします。ただし、車いす使用者は、種目に関わらず3回連続して行います。なお、1回の試技時間は、競技役員から用器具を手渡された時点から1分間とします。
- (2) 跳躍競技について走高跳を除き、各競技者は、3回までの試技が許されます。  
※走幅跳の競技者は、申込時に1mか2mのどちらかの踏切線を使うかを申し出なければなりません。また、一旦申し出た踏切版を変更することはできません。  
(視覚部門の走幅跳は1m幅の踏切板のみ使用)
- (3) 立幅跳および走幅跳における制限時間は1分です。

## 【12 介助者、伴走者について】

競技場内に入場する際は、必ず介助許可証（介助ビブス）、伴走許可証（伴走ビブス）を着用してください。

- (1) 介助許可証（介助ビブス）について
  - ア 介助許可証は、出場する種目ごとに介助許可証交付所で交付を受け、競技終了後、必ず「解散所1」で返却してください（出場するごとに配付、回収を行います）。
  - イ 介助許可証交付所で、競技開始時刻60分前から招集完了時刻まで交付します。
  - ウ 当日に急きよ介助者の同伴が必要となった場合は、TIC（テクニカルインフォメーションセンター）（以下「TIC」）で「介助許可証（ビブス）交付当日申請書」を提出し、許可を受けた上で、介助許可交付所で許可を得た交付申請書を提出し、介助許可証（介助ビブス）を受け取ってください。
- (2) 伴走許可証（伴走ビブス）について
  - ア 伴走許可証は、事前に申込みのあった選手のみ、伴走許可証交付所で競技開始時刻の60分前から招集完了時刻まで交付します。
  - イ 伴走許可証は、競技終了後、必ず「解散所1」または「解散所2」で返却してください（出場する種目ごとに配布、回収を行います）。

※ 介助許可証・伴走許可証交付所は、平和堂HATOスタジアム第3ゲート外側に設置します。（※陸上競技会場図参照）
- (3) 介助者、伴走者の同伴について
  - 介助者、伴走者は、競技者の介助や伴走を目的として同伴が認められています。競技者に対して競技上有利となるような助言等はできません。助言等は、「助力」と見なされ、競技役員から注意・警告を受け聞き入れない場合は競技者が失格となります（介助者が競技の伴走をした場合も助力と見なされます）。
- (4) 伴走者について  
伴走する場合は、必ず非伸縮性の50cm以内の紐などを使用します。

## 【13 失格について】

- (1) トラック競技での不正スタートをした競技者は全て失格となります。400m競走までのスタートの指示は、オン・ユア・マーカス（位置について）セット（用意）の言葉を用います。800m競走、1500m競走のスタートの指示は、オン・ユア・マーカス（位置について）の言葉を用います。
- (2) トラック競技については、スタート合図後、下記の種目ごとに定める時間を経過した時点で、競技を中止するものとし、時間内にフィニッシュできなかった選手はゴール後でも失格となります。

※ 全国障害者スポーツ大会競技規則集 競技規則の解説

第2部各競技 第1章陸上競技 第1節競走競技第8項より抜粋

「競技運営上、競技が長時間にわたると予想される場合には、競技の前に通知し、競技の途中での中止の指示を認める。これは、全ての競技にも適用する。」

<陸上競技競走競技 競技時間一覧>

種 目	時間 (分)
50m競走	6
100m競走	6
200m競走	8
400m競走	8
800m競走	14
1500m競走	18
スラローム	8
4×100mリレー	8

## 【14 欠場届について】

欠場する場合は、競技当日、招集完了時刻の30分前までに「欠場届（当日用）」1部をTICに提出してください。

※ 欠場届の用紙は、TICでも配布します。

## 【15 2種目同時出場について】

(1) 2種目同時出場する場合において、1種目目の競技終了時刻から2種目目の招集完了時刻までが、50分以内の競技者は、「2種目同時出場届」を提出してください。

この手続きにより、1種目目に出場する種目の招集時に、2種目目の招集も受けたことになり、1種目目終了後、直接2種目目の競技地点に移動することができます。次の種目への移動は、各自の責任で行ってください。

また、いずれかの種目を欠場する場合は「14 欠場届について」を参照してください。

(2) 提出場所等

提出場所：TIC

提出時刻：第1種目の招集開始時刻の30分前までに提出します。

提出部数：1部

(3) 1種目目で入賞しても、2種目目に出場するため表彰に出られない場合があります。

その場合はお近くの、競技役員に伝えて2種目目の競技地点に移動してください。2種目競技終了後、「入賞者待機所」付近にあります「メダル未受領者受付」で、1種目目のメダルをお受け取りください。

※ メダルをもらい忘れてしまい、選手団控所等に戻ってしまった場合は、「解散所2」にいる競技役員に申し出てください。引率者が必要な場合は、介助ビブスを着用して再入場となります。

## 【16 抗議について】

抗議がある場合は、大型スクリーンの記録発表後30分以内に、競技者自身または監督・コーチが「公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則」に準じ、TICまで申し出てください。その後の抗議は一切受け付けません。

## 【17 競技規則について】

本大会は、本注意事項ならびに、「公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則」、「全国障害者スポーツ大会競技規則」、「第24回全国障害者スポーツ大会わたSHIGA輝く障スポーツ大会陸上競技実施要領」により実施します。

### (1) 使用競技用具について

競技種目	品名	規格・メーカー等
ソフトボール投	ソフトボール	ケンコー 日本ソフトボール協会検定 3号球
ビーンバッグ投	ビーンバッグ	ニシ F1551、チャンピオン1-7-7
ジャベリックスロー	ターボジャブVⅡ (300g)	ニシ T5109
50m視覚障害	音響走ホーン	チャンピオン1-4-31

## 【18 競技終了後の選手の解散について】

- (1) 競技を終えた選手は、競技終了者待機所へ競技役員が誘導し、順位確認が行われます。
- ① 4位以下の選手は、競技終了後に「解散所1」（競技終了者待機所外）で解散します。
  - ② 1位から3位の選手は、表彰後に「解散所2正面出入口」で解散します。
- ※選手の迎えの方は、競技者の順位により解散場所が異なりますので、ご注意ください。
- (2) 解散所から中には入れませんので、解散所の外でお待ちください。
- (3) 2種目同時出場する選手で、表彰を受けずに次の競技に向かう場合は、競技役員に伝えて移動してください。ただし、競技の進行状況によって2種目目の競技が終了していた場合は、2種目目は欠場扱いとなります。

## 【19 表彰について】

競技終了後に、正面スタンド前表彰エリアで行います。ただし、天候（雨天時）により表彰場所が変わる場合があります。当日連絡をします。（※陸上競技会場図参照）

1位から3位の選手は、競技役員の誘導に従い、表彰者待機所に移動してください。  
なお、動線の関係上、レーサー車いすでは表彰を行うことができません。

レーサー車いすを使用される方は、必ず競技終了者待機所・解散所にて車いすの乗換えを行ってください。

※ 招集所から競技終了者待機所・解散所までの車いすの運搬は、運営側で行います。

## 【20 衣服等の商標について】

衣服等の広告に関する規定については日本陸上競技連盟「競技会における広告および展示物に関する規程」に従い、違反に対しては主催者においてテープ・シール等で隠す等の処置をします。

介助者・伴走者についても競技者と同様の扱いとします。

## 【21 競技記録について】

大型スクリーンにて発表後、記録速報コーナーにて掲示します。また、インターネットサイトにて掲載しますので、記録速報コーナーに掲示してあるQRコードをご参照ください。

## 【22 情報支援について】

- (1) 情報保障席等会場内に常駐している手話・要約筆記ボランティア（手話・筆談）等を通じて、隨時、情報を提供します。
- (2) 参加申込時に手話通訳等を希望した場合は、審判と選手間等の試合進行上必要な通訳は主催者が用意する手話・要約筆記ボランティアが対応します。
- (3) 当日情報支援が必要になった場合は、近くの手話・要約筆記ボランティアにお声掛けください。

## 【23 選手団控所、観覧席について】

### (1) 選手団控所

- ① 選手団テントの割当ては、※別紙「選手団控所テント割当て図」をご参照ください。
- ② 選手団テント内の幕の開閉については、各選手団で行ってください。
- ③ 新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、咳エチケット、手指衛生等のご協力をお願いします。
- ④ 公式練習日及び各競技日に、飲料水（常温ペットボトル1人1本）を各選手団テントに提供します。

### (2) 選手団観覧席

- ① 日差しが強い場合等の熱中症対策は、各選手団の判断で行ってください。
- ② 車いす観覧席は、北側スタンド1階、バックスタンド北側及びメインスタンド3階に設けています。（※陸上競技会場図参照）
- ③ メインスタンド3階の車いす観覧席へは、エレベーターをご利用ください。
- ④ 車いす観覧席には数に限りがありますので、選手団同士譲り合ってご利用ください。
- ⑤ 通常、スタンド席通路での観覧はできませんが、メインスタンド3階後方通路での観覧は可としますが、通路スペースをふさぐことがないようにしてください。

## 【24 更衣室について】

選手団控所内及びウォームアップ場（平和堂げんきっこフィールド）の更衣室を使用してください。  
(※競技会場案内図参照)

## 【25 救護所・静養所について】

### (1) 救護所

- ①救護所には、医師・看護師を配置します。
- ②傷病者が発生した場合は、救護所において応急処置を行います。  
※ 救護所での処置は、あくまでも応急処置ですのでご了承ください。
- ③AEDは、各救護所のほか平和堂HATOスタジアム事務所に設置してあります。

### (2) 静養所

- ①熱中症や脱水症状など、静養が必要な場合使用できます。
- ②必要に応じて各自で医療機関等への受診・相談等を行ってください。  
※ 帰宅や医療機関への受診等に係る交通手段は、各選手団において確保願います。

## 【26 コンディショニングルームについて】

平和堂げんきっこフィールドに、コンディショニングルームを設置します。 (※陸上競技会場図参照)

①選手の体をほぐし、競技前後の筋肉の疲労回復を図るため、理学療法士会の有資格者を配置し、競技日に施術を無料で行います。

②利用対象者は、選手を優先します。

③コンディショニングルーム入口の予約簿に必要事項を記入後、予約した時間に来場し、受付を行ってください。

※ 予約方法は、運営団体によって変更される場合もありますので、ご注意ください。

④コンディショニングルームを利用する場合は、必ず選手団の監督や引率者に連絡し、選手団での事前把握を必ず行った上での利用をお願いします。

⑤選手控所でアイシングするための氷は各選手団で調達してください。

○ 体調不良、ケガは救護所へ！

○ 体の緊張をほぐす、筋肉の疲労回復等はコンディショニングルームへ！

★ 用途に応じた適切な利用をお願いします。

## 【27 カームダウンスペースについて】

平和堂げんきっこフィールドと記録速報コーナ付近にカームダウンスペースを2ヶ所設置します。

(※陸上競技会場図参照)

①気持ちを落ち着かせることが必要になった場合に、利用することを目的として作られた空間（部屋）がカームダウンスペースです。

②全国障害者スポーツ大会初の試みとなる障スポ全競技会場で設置をしています。 (※別紙資料参照)

## 【28 車いす・補装具修理について】

招集所付近に車いす・補装具修理所を設置します。 (陸上競技会場図参照)

修理等必要な場合は、ご利用ください。空気圧の調整やねじの締め付け等、調整程度のものについては無料ですが、その他修理に要した部品については利用者の負担となります。

## 【29 車いす貸出所について】

参加申込時に貸出用車いすの利用を希望された方は、総合案内所・選手団受付付近の車いす貸出所にて申請してください。また、競技終了後は必ず返却してください。

## 【30 昼食弁当の引換等について】

弁当引換所（弁当ガラ回収所）は、競技場外に設置します。 (※陸上競技会場図参照) をご確認ください。

### (1) スケジュールについて

- ・ 弁当引換時間 11時00分～13時30分 (厳守)
- ・ 弁当ガラ回収時間 ～14時30分

### (2) 弁当引換について

弁当申込後、印刷した「弁当引換券」を持参し、弁当引換所にて引換時間内に受領してください。なお、食事は原則、選手控所または観覧席でとるようにしてください。

### (3) 弁当ガラ回収について

- ・ 弁当ガラはすべて弁当引換所で回収します。
- ・ 弁当引換所以外のゴミ箱等に廃棄しないでください。

#### (4) 食中毒防止について

- ・ 引換後は、消費期限（14時30分）に関わらず、速やかにお召し上がりください。
- ・ 弁当の持ち帰りはできません。

### 【3.1 熱中症対策（水分補給）について】

- (1) 選手の熱中症対策（水分補給）については十分ご留意ください。特に、試合中の水分補給用のドリンクについては、各選手団で来場前にご用意ください。
- (2) 主催者で用意する氷は、救護所やコンディショニングルームで使用しますので、各選手団へお渡しすることはできません。
- (3) 会場内にウォーターサーバーを準備しています。ご自由にご利用ください。  
また、ごみ削減の取り組みとして、マイボトルの持参にご協力ください。

### 【3.2 応援幕・のぼり旗等について】

- ① 「両サイドスタンド側」および「バックストレート側スタンド」の手すり最下部に応援幕を、のぼり旗等は、「両サイドスタンド外側通路」および「バックストレート外側通路」手すりに設置してください。（※陸上競技会場図参照）
- ② 各選手団「応援幕・のぼり旗等いずれか1つまで」をお願いします。
- ③ 開会式後競技1日目14:00以降に設置をお願いします。
- ④ 競技3日目終了後閉会式までに取り外しをお願いします。

#### 【設置上の注意事項】

- ・ スタンドで応援旗、横断幕、のぼり旗等を使用する場合は、周囲に迷惑や危険をおよぼすことのないようにしてください。  
また、通路となる階段部分への取り付けは、ご遠慮ください。
- ・ 車いす観覧者の観覧の支障になる場合は、移動をお願いすることができます。
- ・ 応援旗等の取付けは紐で固定する方法とし、テープは使用しないでください。
- ・ 応援旗等の管理は各選手団で行ってください。
- ・ 公式練習日は取り付けることができません。
- ・ 広告や企業名の入った横断幕等の取り付けはご遠慮ください。

### 【3.3 その他】

#### (1) 私物の管理について

貴重品は、各自の責任において管理願います。会場内での盗難・紛失等には一切の責任を負いません。

#### (2) 忘れ物・落とし物について

忘れ物・落し物は、おもてなし広場入口前にあります「迷子・遺失物預り所（総合案内所横）」にお問い合わせください。

#### (3) 写真・動画撮影について

競技会開催期間中に撮影が許可されるのは、次の方のみです。

盗撮、透過撮影行為防止のため、一般観覧者は撮影禁止となります。

① 許可された記者・カメラマン

② 当該選手の選手団

### ③ 観察員の方

※ 詳細は、別紙「写真・動画撮影に関するお願い」をご参照ください。

#### (4) 総合案内所・出店ブース（おもてなSHIGA広場）について

・ 総合案内所を、平和堂HATOスタジアム公園入り口に設置しています。会場内または周辺情報等については、総合案内所におたずねください。

・ ふるまい料理の提供やグッズの販売等を行っています。ぜひお立ち寄りください。

#### (5) 喫煙について

喫煙は、指定された場所でお願いします。

#### (6) その他

・ 大会当日は競技会場にテレビ、新聞等の報道機関が来場し、選手の氏名、写真、映像等が報道されることがあります。また、わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局のホームページにて競技会の写真を掲載することができますので、あらかじめご了承ください。

・ 誰もが大会の観戦・応援ができる環境づくりとして、インターネット（YouTube）を活用し競技会の様子を配信します。

＜連絡先・問合せ先＞

〒 520 - 0807

わたSHIGA輝く障スポ大会実行委員会事務局  
(滋賀県国スポ・障スポ大会局 競技第二係)

障スポ 陸上競技 担当：小谷千香子

TEL : 077-528-3326

FAX : 077-528-4836

Email: [syosupo-unei@pref.shiga.lg.jp](mailto:syosupo-unei@pref.shiga.lg.jp)



## 競技用車いす等の搬入、搬出等について

### 【1 競技会場への搬入について】

- (1) ①各選手団代表者にて直接【佐川急便 彦根営業所 お問い合わせ窓口】へご連絡ください。

◎お問い合わせ先: 【080-4447-7398】受付時間: 午前10時~午後17時

②梱包に関しては、ご依頼主自身で行ってください。

③保険料と配送料金の確認方法

【佐川急便】運送保険（荷物・宅配便の保険・補償サービス）|宅配・配送サービス  
<<https://www.sagawa-exp.co.jp/service/hoken/>>

#### (2) 搬入先

##### 【届け先】

〒522-0355 滋賀県犬上郡多賀町大字中川原字五反地463-1

佐川急便株式会社 彦根営業所気付

「わたSHIGA輝く障スポ大会」陸上競技会場

平和堂HATOスタジアム競技場

※【〇〇〇】県・市代表（必ず記載）

##### 【依頼主】

住所、氏名、連絡先を記入

※配送後保管場所: 平和堂HATOスタジアム内雨天走路

#### (3) 申請期間および搬入指定日時

##### ① 申請期間・締切日

令和7年10月1日（水）～10月7日（火）（土・日除く）まで

※上記【佐川急便 彦根営業所 お問い合わせ窓口】までご連絡をお願いします。

##### ② 搬入指定日時

令和7年10月23日（木）13時から16時まで

③ 申請がなかった場合や(2)②以外の日時で配送した場合は、指定日、指定された配送車以外エリア内に進入することができないため、荷物の受け取りができません。ご注意ください。

④ 施設受け入れ場所に限りがありますので、「競技用車いす、投げ台」以外の配送はご遠慮ください。

## 【2 競技後、競技会場からの搬出について】

### (1) 受付場所

平和堂HATOスタジアム第3ゲート外側テント：「競技用車いす、投てき台宅配受付」

※現金払い or PayPay払い他



### (2) 受付日時について

令和5年10月27日（月）11時～14時まで

### (3) 梱包等について

- ① 競技用車いす等の梱包は、各自で必ず行ってください。窓口での梱包は、受付けられません。
- ② 受付翌日に搬出を行います。

(良い例) 運搬しやすい。



(適さない例) 段ボールに凹凸があり。  
運搬しにくい。破損しやすい。



## 【3 競技期間中の出し入れについて】

- ・競技会期間中（公式練習含む）の競技用車いす等保管場所からの出し入れは、各選手団の責任において行っていただくようお願いします。

※ 競技用車いす、投てき台以外は置くことができません。

※保管場所：平和堂HATOスタジアム内雨天走路

## 写真・動画撮影に関するお願い

### 1 陸上競技会における撮影について

競技会開催期間中に撮影が許可されるのは、次の方に限ります。

- (1) 許可された記者・カメラマン
- (2) 当該選手の選手団
- (3) 視察員

※ 撮影中、(1)～(3)に該当する方が競技役員が確認することがあります。

### 2 撮影を行う際の留意点

- (1) 撮影はすべて指定された場所から撮ってください。
- (2) フラッシュ撮影や赤外線撮影装置を使用しての撮影は禁止します。
- (3) 安全管理上、三脚や自撮り棒等を使用しての撮影は、ほかの方の迷惑になりますのでご遠慮ください。
- (4) 盗撮・透過撮影行為防止のため、競技者の迷惑のかかるおそれのある方向からの撮影・行動は禁止します。

### 3 注意事項

- (1) 競技と関係の無い目的での撮影、身体の一部をアップしての撮影、透過撮影、その他の迷惑行為はおやめください。
- (2) 競技場内で撮影したすべての画像・動画は、競技役員が確認させていただくことがあります。
- (3) 主催者の許可なく、個人的（非営利目的）な利用以外での使用は認められません。



## 欠 場 届 (当日用)

### 陸 上 競 技

選 手 団 名

申請者氏名

下表の選手は、やむを得ない事情により欠場しますので届け出ます。

選手番号	氏名	性別	出場種目	競技No.	障害区分	プログラムページ
1		男・女				
2		男・女				
3		男・女				
4		男・女				
5		男・女				
欠場者合計						人

欠場する場合は、招集完了時刻の30分前までに「欠場届」をTICに提出すること。(予備はTICに用意。)

なお、招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を欠場したものとする。

〈様式2〉



## リレーオーダー用紙

本大会用

### 陸上競技

選手団名	
申請者氏名	

選手団名						
種目名		4×100mリレー	競技No.	レーン		
走順	選手番号	選 手 名		性別	リレーオーダー6名以外の場合	
		フリガナ	氏名		出場種目	競技No.
1		フリガナ		男・女		
		氏名				
2		フリガナ		男・女		
		氏名				
3		フリガナ		男・女		
		氏名				
4		フリガナ		男・女		
		氏名				

〈様式 3〉

令和7年 月 日



湖国の感動 未来へつなぐ  
わたSHIGA 輝く障スポ  
第24回全国障害者スポーツ大会 2025



本大会用

## 介助許可証（ビブス）交付当日申請書

陸上競技

この用紙は参加申込時の事前申請以外で、  
当日に急きよ介助が必要になった選手のみ提出してください。

ただし、初参加のため『不安がっている』『緊張している』等、障害の種類や程度によらない理由での申請は認められません。

（全国障害者スポーツ大会 競技規則集 競技規則の解説第2部 第1章 第5節 第3項参照）

※ 事前申請が認められている選手（プログラム上の特記事項に「介」が記載されている選手）は、「介助許可証・伴走許可証交付所」にて介助ビブスを交付しますので、競技開始の60分前～30分前までに介助許可証・伴走者許可証交付所で、氏名・競技No・選手番号をお伝えください。

※ 複数の種目に出場する場合は、出場する種目ごとに記入し、提出してください。

選手	選手団名	選手番号	氏名	
出場種目	競技No	種目	招集開始時刻	性別
				男・女
障害区分	※ 該当する障害区分に○をつけてください。			
	10	16	17	18
	23	24	25	27
当日申請 が必要と なった詳 細な理由				

上記のとおり、介助許可証（ビブス）の交付を申請します。

承認印

〈様式4〉



1 提出条件

1種目目（2種目目）の競技終了時刻から2種目目（3種目目）招集完了時刻までが50分以内の場合に限り提出できる。

2 提出先

1種目目に出場する種目の招集開始時刻30分前までにTICへ提出すること。

選手	選手番号	選手名	選手団名

1種目目 (2種目目)	プログラムページ	種目	競技No	性別
	競技開始時刻	時		
2種目目 (3種目目)	プログラムページ	種目	競技No	性別
	招集完了時刻	時		
	競技開始時刻	時		

上記のとおり届け出ます。

令和7年 月 日

提出者

選手団名：\_\_\_\_\_

氏 名：\_\_\_\_\_

責任者氏名：\_\_\_\_\_

(個人申込は記入不要)

滋賀陸上競技協会使用欄	
係 名	チェック欄
招集所	
↓	
出発・跳躍・投てき	
↓	
競技終了者待機所	
↓	
式典表彰	

## カームダウンスペースについて

○感覚過敏やストレスによって、感情が高ぶったりパニックになつたりした時、障害のある方は大変つらい思いをします。そこで未然にそのようなことにならぬように、気持ちを落ち着かせるために作られた場所(部屋)がカームダウンスペースです。

○感情的なストレスが一線を越えてしまうと、感情のコントロールが難しくなります。外部からの刺激や環境の変化に敏感な自閉症をはじめとする発達障害の人たちは、こうした状況から、パニックや癲癇を起こしがちだとされています。

このような悪環境に陥る前に落ち着きを取り戻す空間が、カームダウンスペースです。

高木正二郎氏(※)より

(※)わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会における全国障害者スポーツ大会専門委員会委員

滋賀県自閉症協会・会長、スペシャルオリンピックス滋賀・理事

全国障害者スポーツ大会初の試みとなる  
障スポ全競技会場への  
カームダウンスペース設置



(大阪府立中央図書館の設置例)

### ■カームダウンスペースとは？

○発達障害、知的障害、精神障害の方等で、気持ちを落ち着かせることが必要になった場合に利用することを目的とした場所を「カームダウンスペース」といいます。

### ■わた SHIGA 輝く障スポにおける設置の考え方

○わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会の全国障害者スポーツ大会専門委員会における審議により、下記の考え方のもと、わた SHIGA 輝く障スポの全競技会場にカームダウンスペースを設置します。

○わた SHIGA 輝く障スポ開・閉会式会場にもカームダウンスペースを設置します。

1. 設置場所が容易に認識され、アクセスが容易であることを優先
2. パーテーションによる仕切り空間を原則とし、部屋を確保できる場合はその部屋
3. 階段下スペースに設置するなど、なるべく暗めの空間とするための場所を選定
4. 案内サインおよび説明文を外側に設置
5. 既存の空間・備品をなるべく活用
6. 簡易な椅子を2脚(分)設置し、付添いと入室可能または1人でも寝られるよう配慮
7. 消音およびクッション効果をもたらすよう、パーテーション空間側にウレタン材を設置

# ロジャーの利用について

## ■デジタル補聴援助システム「ロジャー」とは

マイク(送信機)と受信機で構成される補聴援助システムです。

騒がしい場所でも音声をデジタル処理し、「ことば」を聞こえやすくします。

### 送信機

(タッチスクリーンマイク)

### 1. ロジャー貸出受付簿に「氏名」「連絡先」「貸出時間」を記載

◆ロジャー発信機に対応した補聴器、人工内耳、受信機等に音声を届けます。

利用時間到来の際などに連絡先を使用させて頂きます。

### 2. 送信機・受信機を受け取り

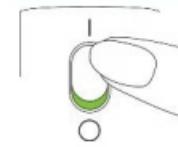
#### マイク

電源ボタンを長押しすると、ディスプレイが点灯します。



#### 受信機

正面上面のスイッチを上にスライドしてオンにします。



### 受信機

◆ロジャー発信機に対応しない補聴器、人工内耳の場合、受信機を使用します。

### 3. マイクと受信機の充電確認

#### マイク

電池残量は画面の充電池マークで確認できます。



電池残量が少なくなると充電池マークが赤色に変わり、本体上部が赤く二重点滅します。

使用可能時間は、充電池マークの左側に表示されています。

#### 受信機

	表示内容	状態
使 用 中	4つ点灯	100~81%
	1つ点灯	20~5%
	1つが赤く点滅	5%以下(支給充電が必要)
充 電 中	4つ点灯	充電完了
	2つ点滅	充電レベルが56~80%
	1つ点滅	充電レベルが20%未満



# ロジャーの利用について

## ■デジタル補聴援助システム「ロジャー」の使用方法

### 1. 案内者…マイクを装着

- ・ネックストラップを使って首に掛けます。
- ・口元から20cmくらいの距離になるよう、ネックストラップを調整します。
- ・ブラブラしないよう整えます。(不安定だと、雑音が入ります)
- ・マイクの電源を入れます。
- ・補聴器、人工内耳の場合は接続します。

### 2. 利用者…接続、受信機の装着

【補聴器、人工内耳】

ご自身で設定してもらってください。  
ご自身の補聴器等をマイクに近づけて接続します。

【受信機を使用】

1. 受信機を首からかける。
2. 受信機にイヤホンを接続する。など

ロジャー対応機種をご使用の方の多くは、利用方法をご存じです。  
分からぬ方には受信機の使用をおすすめしてください。

難聴の方の「ことば」の聴こえかた。

聞いてみよう。難聴の方の聴こえかた。 - YouTube

<https://www.youtube.com/watch?v=1EQGRgXAqME>  
(50秒程度)



### 接続器

◆ロジャー発信機に対応した補聴器、人工内耳の場合、接続機を使用します。



お使いの補聴器などを接続機に近づけ、  
5秒ほど待ってください。  
お渡しのロジャーシステムに接続されます。



# 持ち歩こう！ マイボトル

使い捨てプラスチック等のごみを削減するため、  
マイボトルの持参にご協力ください。

わたSHIGA輝く国スポ・障スポの各会場では、  
ウォーターサーバー等による給水を用意しています。



環境に配慮した大会にするため、  
「わたSHIGA輝く国スポ・障スポMLGs宣言」を行い、  
その取組の1つとして、マイボトル持参を呼びかけています。